



教育目標

明るく思いやりのある子（きよく）
進んで学ぶ子（かしこく）
健康でねばり強い子（たくましく）

世界のギノザンチュ ～移民の歴史について～ 学ぶ

去る9月19日（水）4校時、4年生～6年生を対象にして、宜野座村企画課新里俊文氏を講師にお招きし、「世界のギノザンチュ ～移民の歴史について～」と題して、世界のギノザンチュ子弟研修生との交流の事前学習会を行いました。宜野座村では、アメリカ合衆国 ハワイ州、ブラジル、アルゼンチン、ペルーから宜野座村にルーツを持っている、子弟研修事業を行っています。毎年、その研修員4名との交流会を開催します。なぜこの4名の方々が宜野座村を訪れるのか、どんな研修を行うのか、子ども達にとっては、疑問があふれてきます。なので、その事前学習を昨年より実施しており、今年で、2回目となります。

事前学習会では、①毎年どこの国から研修生が来ているのか。②研修生のひいばあちゃんやおばあちゃんたちは、海外で暮らし始めたとき、どのような生活をすごしていたのか。③研修生達は何のために宜野座村に来るのか。という3つのことについて、写真やイラストが入ったプレゼンテーションを使って、新里さんがわかりやすくお話してくださいました。

子ども達は、研修生がペルー、アルゼンチン、ブラジル、ハワイから訪れ、研修生のひいおじいちゃんやおばあちゃんたちは、移民したときは苦しい生活をしていたのですが、真面目に一生懸命働き、知恵を使って商売などを行い、成功している方が多くいるそうです。研修生の皆さんは、自分のルーツを知るためにこの宜野座村を訪れているということを知ることができました。

来る10月23日（水）の4校時に研修生が本校に来校し、交流会を開催します。とても楽しみです。

宜野座村企画課の新里俊文さん、お忙しい中、事前の学習会を開催していただき、本当にありがとうございました。

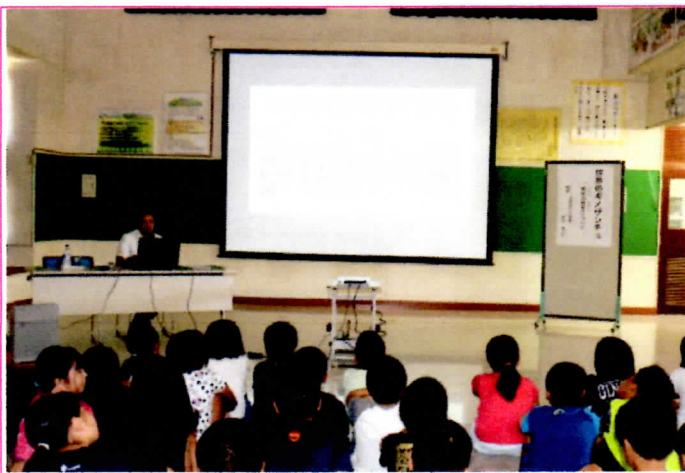


写真1 事前学習会の様子



写真2 新里さんと一緒に

児童の感想

○今日わかったことは、昔の移民の方は、大変で海外に行って苦労したけど、頑張って働いて今は、いい暮らしをしているので、日本人てえらいなあと思いました。今日は、ありがとうございました。（4年 宮城俊希）

○昔の日本人は海外へ移民して暮らしていたことと、どんな暮らしをしていたのかが、わかりました。今日は、ありがとうございました。（5年 比嘉尚斗）

○今日話を聞いてわかったことは、ハワイやアルゼンチンやペルーブラジルへ移民したおじいちゃんやおばあちゃんは苦労していたけど、たくさんのことを頑張っていたので、すごいなあと思いました。（5年 當眞さくら）

○今日話を聞いて、研修生の皆さんは、日本語や三線、琉球舞踊などを学び、自分のルーツ探しをしていくのだと聞いて、驚きました。10月には研修生との交流会があるので、その時にいろいろなことを質問したいと思います。今日は、ありがとうございました。（6年 知念菜々子）